

ユリカが当たるクイズ付

ディガー

No. 15



名古屋市道路占用調整協議会ニュース

「道路ふれあい月間」

夏休み親子見学会 参加者募集！！

地下鉄の点検工場を見に行こう！



▲ 名古屋市交通局 名港工場

名古屋市交通局名港工場は、安全で快適な運行を目指し、最新の技術を導入した装置により地下鉄車両の点検・整備をする施設です。

名古屋市道路占用調整協議会では、8月の「道路ふれあい月間」に名港工場において夏休み親子見学会を開催します。

普段目にする事のない地下鉄の点検・整備をする工場を見学していただけますので、この機会にぜひご参加ください。

皆さんの参加をお待ちしております。

- 見学会開催日時 平成 22 年 8 月 19 日（木） 午前 10 時～12 時
- 集合場所 名古屋市交通局 名港工場（地下鉄名港線「築地口」下車 徒歩約 15 分）
- 募集人数 親子 25 組（お子様は小学生を対象とします。）
- 応募方法
 - ・ はがき、FAX 又は電子メールでお申し込みください。
（応募先及びアドレスは、最後のページに記載してあります。）
 - ・ 記載事項
参加希望者全員のお名前、お子様の学年、住所（郵便番号）、電話番号
- 応募締め切り 平成 22 年 7 月 20 日（火）必着
- 応募者数が定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。
- 見学者の決定及び詳細については、7 月末までに当選者に郵送します。
- 住所、氏名、電話番号等の個人情報は、今回の見学会の事務手続きにのみ使用し、その他の目的では使用しません。

ライフライン topics

水道事業における地震対策について ～安定して供給できる水道管を目指して～

名古屋市上下水道局

名古屋市上下水道局では、安全でおいしい水をいつでもご家庭までお届けするため、多くの事業を行っており、そのひとつとして、地震対策を実施しています。

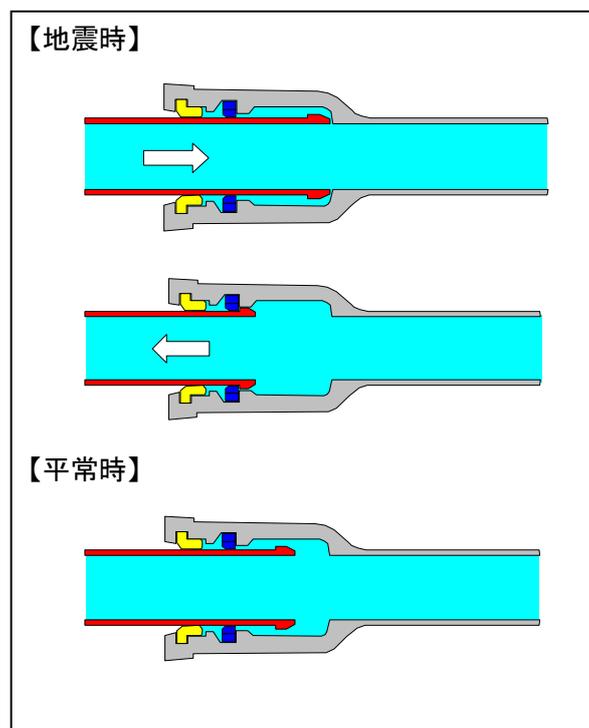
この地方では東海地震などの大規模な地震が発生する恐れがあるといわれています。しかし、過去に設置した水道管の中には、大規模な地震に耐えることができないものもあります。

このような水道管が残っていると、大規模地震の発生時には、多くの箇所でも漏水が発生し、断水をしなければいけない事態となる場合があります。

その場合、復旧までの間、ご家庭に水を送れなくなり、ご迷惑をかけることとなります。そうした事態を軽減するため、耐震用水道管に順次取り替えています。



▲配水管布設替工事の状況



▲耐震用水道管のイメージ図

耐震用水道管とは

耐震用水道管とは、地震の揺れに合わせて左図の赤色の管が一定の範囲で動く機能を持つ水道管です。

管が動くことで管の継ぎ目が柔軟になり、地震の揺れを吸収しやすくなり、管が壊れたり、抜けるのを防ぎます。

なお、水道水は、管の継ぎ目が伸び縮みしてもゴム輪（左図の黄色の材料）により水漏れしない構造になっています。

耐震用水道管は、設計上、震度7までの地震に耐えることができ、阪神大震災をはじめとする近年の大規模地震においても被害の報告はされていません。

大規模な地震が起きてもみんなの暮らしを守るために、水道管にはこんな工夫がされているんだ！
これで安心だね！！



道路を守り、事故を防止するために！

道路は一定の基準により造られているため、基準を超える大型で重い車両が頻繁に通行すると、道路によっては重さや衝撃に耐え切れずに痛んだり壊れてしまいます。また、大きな車が狭い道路を走る場合は、交差点を曲がるのに時間がかかって他の車に迷惑がかかったり、ガードレールなどを壊してしまうこともあります。

最近では、車も運搬される貨物も大型になり重量も重くなっているため、こういった事例がますます多くなっています。

道路やガードレールなどが痛んだり壊れたりしてしまうと、補修工事により交通渋滞が発生するなど、利用者や周辺にお住まいの皆さんにご迷惑をかけるだけでなく、壊れた道路などが原因で事故が発生する恐れもあり大変危険です。また、せっかくキレイにした道路などもすぐに傷んでしまうため、頻りに補修工事を繰り返すこととなります。

そのため道路法では、道路を守り、事故を防止するために、道路を走る車両の大きさや重さを制限しています。

	一般的制限値
幅	2.5メートル
長さ	12.0メートル
高さ	3.8メートル
総重量	20.0トン

※代表的な制限で更に細かい制限もあります。



▲特殊車両の取締り

制限値を超える大きさや重さの車(特殊車両と呼びます。)を走らせるときは、道路の管理者の許可を受けることになっています。

道路の管理者は、特殊車両の重さや大きさを審査し、通行する道路が重さに耐えられるか、通過する交差点を曲がるかなどを確認して、必要な条件を付け許可をしています。

また、名古屋市では、警察と合同で特殊車両の取締りを行い、許可の条件を守っているか調べ、事前に事故防止に努めています。

ありがとうございます。

通行台数15億台を達成しました！ 名古屋高速道路公社

名古屋高速道路公社では、昭和54年(1979年)に高速3号大高線高辻～大高間約10.9kmが開通して以来の累計通行台数が15億台を達成しました。

15億台達成年月日 平成22年4月19日(月)

今後も安全で快適な高速道路を目指し、一層お客様サービスの向上に取り組んでまいります。

道路知ったかぶり



▲案内標識

ドライブ中に『名古屋 〇〇km』『一宮 〇〇km』と書かれた、大きな青い看板を見かけたことがありますか？この看板を頼りに目的地に向かう方もいるかも知れませんね。

このような看板は【案内標識】といい、『地名』とそこまでの『距離』が書かれています。

ところでこの『距離』、どこまでのことを表しているのでしょうか？



名古屋市ってとっても広いけど…どこまでの距離を表しているのかな？
名古屋市のちょうど真ん中までの距離なのかな…？

実はこの距離、標識のある場所から目的地となる市町村の中心までの、道路に沿った距離を表示することになっていて、この「市町村の中心」とは通常市役所・町村役場のことを指します。

つまり、みなさんが『名古屋 28 km』と書かれた【案内標識】を見かけた場合、その場所から名古屋市役所までの距離が28 kmということになります。

目的地が市内でも市役所から遠く離れた場所の場合は注意が必要です。

モグくんのクイズコーナー

問題 今号をよく読んで、次の3つの文章のうち正しいものを1つ選んで下さい。

- ①道路法では、道路を走る車両の制限をしていない。
- ②上下水道局では、大規模な地震に備えて耐震用水道管に順次取り替えている。
- ③案内標識には、市町村の端までの距離が書いてある。



答えを、今号の感想や質問と一緒に下記の事務局まで、はがき・FAX・Eメールでお送り下さい。正解者の中から、抽選で5名の方にユリカ1000円分をプレゼントします。(平成22年9月30日必着)
当選者の発表は発送に替えさせていただきます。

※応募はお一人様一通に限らせていただきます。

編集後記

第14号のクイズの正解は③でした。

109名のご応募をいただき、抽選の結果5名の方にユリカをお送りしました。▼今回も貴重なご意見やご質問等が寄せられました。今後の紙面に反映していきたいと思えます。▼クイズの回答ともども、皆様からのたくさんのご意見やご質問をお待ちしております。

次号は平成22年11月1日発行予定です。お楽しみに！！

発行日 平成22年7月1日

編集・発行 名古屋市道路占用調整協議会（事務局 名古屋市緑政土木局道路部道路管理課）

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

TEL (052) 972-2851 FAX (052) 972-4167

ホームページアドレス <http://www.nagoya-dourokouji.jp> E-mail a2841@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp

名古屋市道路占用調整協議会は、道路工事の計画、工事の手順、方法などを調整する機関です。

名古屋市、国土交通省、愛知県警察本部、名古屋高速道路公社、名古屋市上下水道局、名古屋市交通局、西日本電信電話株式会社、中部電力株式会社、東邦ガス株式会社などで構成されています。